

# 第37回 富山県バレーボール小学生大会 富山県大会開催要項

主催 富山県バレーボール協会・富山県小学生バレーボール連盟

後援 砺波市教育委員会、富山新聞社

協賛 (株)モルテン

主管 富山県バレーボール協会・富山県小学生バレーボール連盟

- 1 大会の趣旨
- ① 教育的環境のもとにバレーボールを通じて県内の児童と親睦を図る。
  - ② バレーボールによって小学生の体位向上と体力養成に努め、心身共に健全な体づくりをする。
  - ③ 低年齢層からバレーボールの基本技術を正確に習得させ、楽しいゲームができるように指導する。

2 開催日時 令和2年12月12日(土)～12月13日(日)

1日目：12月12日(土)		2日目：12月13日(日)	
開場時間	7:30	開場時間	8:00
受付時間	8:00～8:30	受付時間	8:20～8:30
代表者会議	8:45(ホワイエ)	代表者会議	8:45(本部室)
開会式	無し	競技開始	9:10(予定)
競技開始	9:10(予定)	終了式・表彰	競技終了20分後

3 会場 富山県西部体育センター

## 【会場入場について】

体育館開場時は第1、第2試合のチームのみ入場、第3試合以降は、前々試合が終了後に入場、敗戦チームは、補助役員終了後即、会場を退場する。

ただし、代表者1名は受付時間内に、受付を済ませ会場設営に協力すること。

- 4 参加資格
- ① 令和2年5月1日現在、国・公・私立の小学校に在籍していること。
  - ② ブロック予選申し込み日までにチームを単一団体として合わせて参加選手をJVAへ登録を済ませていること。
  - ③ ブロック大会の結果、県大会へ出場が決定したチームは、同一団体から選手を補強し、12名の選手で参加申し込みができる。

- 5 競技規則
- 令和2年度 公益財団法人 日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。  
また、コート大きさは8m×16mネットの高さは男女とも2mとする。  
更に、2点ラリーポイント制を採用する。3セット目は、15点を先取したチームが勝者となる。14点对14点の同点になった場合、競技は2点リードに達するまで続行される。コートチェンジは、リードしているチームが8点に達した時に行う。  
第1セット、第2セットでリードしているチームが11点、第3セットは8点に達した時、テクニカルタイムアウトが自動的に適用される。  
なお、アルコール消毒等による手指消毒の時間が必要なため、タイムアウト・テクニカルタイムアウトは1分間とする。

- 6 競技方法
- トーナメント方式、全試合3セットマッチで行う。3位決定戦は行わない。  
女子は、各ブロック予選1・2・3位をシードする。  
男子は、ブロック予選1位をシードし、競技は2日目に実施する。

- 7 チーム編成
- チームは監督1名・コーチ1名・マネージャー1名(うち1名は成人である事)選手は12名以内とする。

- 8 審判員 チーム帯同審判員により競技を進行する。準決勝・決勝については、(公財)日本バレーボール協会公認審判員が競技を進行するものとする。
- 9 試合球 (公財)日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボールモルテンボール(V4M5000-L)(円周63.0±1.0cm重量210g±10g)とする。
- 10 表彰 男女各1位から3位まで表彰する。  
今大会での、1位から3位チームは令和3年2月13日(日)・14日(日)に開催される、2021北信越小学生バレーボール特別大会 inHIMIへの出場権が得られる。
- 11 申込方法 出場全チームは、申込書及び参加料(5,000円)とJVAMRS選手一覧表を添えて、代表者会議当日の受付時(11/30)に各ブロックの総務に提出すること。申込書については、2部必要(1部はコピー可)とする。  
**※なお、申込書には必ず朱印にて捺印すること。**  
また、大会プログラム用名簿作成を簡便化するために、HPにアップされる原稿にパソコンで入力の上、メールにて所定のアドレスに送付すること。なお、抽選会当日までに、必ず送付完了しておくこと。

《お問い合わせ先》

〒932-0102

小矢部市水島1310-14 上野 昭徳

TEL 090-2375-8049

※申込書については、各ブロック総務委員長にメールにて送付します。

また、実施要項及び申込書ならびにプログラム名簿記入用紙については、県協会のHPにアップされます。

- 12 締切期日 県総務へ**令和2年11月30日(月)必着**

- 13 代表者会議及び抽選会

日時 令和2年11月30日(月) 19:00より

受付時間 18:30~18:50(時間厳守)

会場 富山県総合体育センター 1階 会議室

**※監督もしくはコーチ、1名のみ出席すること。**

**今年度は選手による抽選は行いませんので、ご了承願います。**

- 14 健康診断書 選手の健康診断は、申込責任者の承認印によって済まされたこととみなす。

- 15 新型コロナウイルス感染症対策について

**添付資料**を確認の上、周知徹底し記されたことについては遵守する。

- 16 その他

- ・ 背番号は現行のものでよいが、番号については1から12が望ましい。
- ・ 監督、コーチ、マネージャー章は各チームで用意する。  
また、服装は統一したものを着用するが、コロナ感染症対策予防としての係の方がマネージャー(保護者)としてベンチ入りする場合には、統一しなくてもよい。
- ・ 点示用のチーム名プレートは、各チームで用意する。
- ・ 選手は、必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- ・ 本大会に出場するチームは、必ず校下の小学校と連絡をとっておくこと。
- ・ 県大会の準備やコート設営等にご協力をお願い致します。
- ・ コロナ感染症対策につき、各チームにてアルコール消毒等に必要な物を準備すること。

## 15 新型コロナウイルス感染症対策についてご協力とお願い

日本バレーボール協会の「国内競技会の危機管理マニュアル」及び富山県バレーボール協会の「新型コロナウイルス感染症対策対応ガイドライン」等に基づき、下記のとおりご案内いたしますのでチーム関係者の皆様に、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

### I. 開催に関する周知徹底事項

- ①大会にかかわる全ての方は、**別紙-1**に記したことを遵守すること
- ②また、**様式-1**健康チェックリストを大会当日に提出すること
- ③選手および関係者（応援等の保護者も含む）・参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること（試合当日に書面で確認を行う）
  - ▶ 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - ▶ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ▶ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ④マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- ⑤こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ⑥他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ1m以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- ⑦大きな声で会話、応援等をしないこと（鳴り物使用での応援も不可）
- ⑧感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- ⑨大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について、下記の連絡先に報告すること
- ⑩参加チームは、アルコール消毒等に必要な物を準備し、観覧席等を利用した場合は退館時に拭き取りを行うこと

【連絡先】上野総務委員長：TEL 090-2735-8049

### II. 競技に関する周知徹底事項

- ①選手はマスクを持参し、競技中及びアップ時以外はマスクを着用する
- ②2人組のストレッチや隊列を組んだランニングは行わない
- ③円陣やハイタッチならびに、対戦相手や審判員との握手は行わない
- ④監督、コーチ等指導者は競技中及びアップ時も、原則マスクを着用する
- ⑤手拭き用タオル、給水用ボトルは各自持参し、各自で管理する
- ⑥給水前は必ず手指の消毒を行う
- ⑦ワンプレー毎に、ボールの消毒を行うが直接ボールに吹き付けない
- ⑧タイムアウト・テクニカルタイムアウトについては、アルコール等による手指消毒の時間も含めて1分間とする
- ⑨その他については、大会開催における注意事項（抽選会時に配布）を遵守すること。

### III. 審判員について

- ①大会期間中の審判員については、全て参加チームの帯同審判員によって行う
- ②審判員は、審判服の着用はしなくてよい
- ③記録員は、選手が行ってもよい
- ④審判、記録、点示、線審、ボールリトリバーはマスクを着用する
- ⑤審判員からの飛沫防止のため、ホイッスルは電子ホイッスルを使用する

# 本大会における新型コロナウイルス感染防止策について

本大会においては、以下1. のとおり日本スポーツ協会が推奨する感染防止策を実施しておりますのでお知らせいたします。

なお、参加者（選手・保護者等関係者）の皆さまにおかれましては、2. 参加者が遵守すべき事項についてご理解いただき、遵守いただきますようお願いいたします。

## 1. 感染防止策（実施策には☑を記入してあります）

### (1) トイレ・手洗い場所

- ☑手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
- ☑「手洗いは30秒以上」等を掲示すること
- ☑手洗い後には共用の布タオルやエアータオルは使用しないようにすること
- ☑手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること
- ☑トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること
- ☑トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること

### (2) 更衣室、休憩・待機スペース

- ☑広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること
- ☑ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること
- ☑室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）については、こまめに消毒すること
- ☑換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮すること
- ☑スタッフが使用する際は、入退室の前後に手洗いをする

### (2) 観客の管理

- ☑観客も参加させる場合には、観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、あらかじめ観客席の数を減らすなどの対応をとること
- ☑大声での声援を送らないことや会話を控えること
- ☑会話をする場合にはマスクを着用すること等の留意事項を周知すること

### (3) 試合会場

- ☑換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと
- ☑換気設備を適切に運転すること
- ☑定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと

### (4) ゴミの廃棄

- ☑鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること
- ☑マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること

## 2. 参加者が遵守すべき事項

- ・マスクを持参し、参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をしている際にはマスクを着用すること
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ・他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること
- ・試合中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- ・感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- ・イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- ・イベントの前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること
- ・大会にかかわる全ての方は、健康チェックリスト「様式-1」を記入し、受付ならびに大会本部へ提出すること

## 第37回 富山県小学生バレーボール大会

提出日 月 日

## 【大会当日提出】大会参加にあたってのチェックリスト

※このチェックリストは、日本スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づいた新型コロナウイルス感染拡大防止策として提出いただくものです。いただいた個人情報につきましては、万一当大会参加者（応援の方含む）から、大会終了後に新型コロナウイルス感染症を発症または濃厚接触者が発生した場合の連絡にのみ使用させていただきます。

チーム名 学校名	フリガナ		( )指導者
	氏名		( )選手 ( )保護者 ( )その他
住所			年齢 歳
連絡先	(いつでも連絡がとれる電話番号を記入) — —		本日の体温 ℃

- 以下確認事項を読み、「有」「無」に○を記入してください。  
一つでも「有」がある場合、参加は見合わせてください。

確認事項	有	無
<b>本日も含め、過去14日以内に</b>		
・平熱を超える発熱がありましたか		
・咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状がありましたか		
・だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）がありましたか		
・嗅覚（におい）、味覚（あじ）に異常はありましたか		
・体が重く感じる、疲れやすい等の症状はありましたか		
・新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触はありましたか（濃厚接触とは、マスクを着用せず陽性者と15分以上接触した場合や、飛沫や嘔吐物等に直接接触れることを指します）		
・政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がありましたか		

- 以下の点、しっかり守ってください。（□に √ を記載ください）

- マスクを持参し、参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 試合中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- イベントの前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること